幕末維新・江戸時代の街並み（城下町長府）

幕末維新の舞台となった城下町長府。長府毛利藩の城下町として栄えた時代の街並みが今なお残ります。



1 長府庭園

長府毛利藩の家老格・西運長（にしゆきなが）の屋敷跡を整備した回遊式日本庭園。約31,000㎡の広大な敷地内には、池を中心に書院、茶室、小滝などがあり、四季折々の庭園美が楽しめます。抹茶の接待あり（有料）。

所 〒752-0986 下関市長府黒門東町8-11
営 9:00～17:00 休 年末年始
¥ 大人210円・小人100円、団体（20名以上）大人160円・小人80円
問 083-246-4120 P 7台

2 壇具川と長府藩侍屋敷長屋



長府の歴史とともに流れている壇具川は、桜並木に縁取られ、初夏にはホタルが舞う静かな川です。川岸にある侍屋敷は、侍町にあった建物を保存するために移築したもの。仲間部屋の格子窓の造りなど、当時の上級藩士の屋敷の趣をよくとどめています。

3 下関市立歴史博物館



幕末維新ゆかりの品をはじめ、古代から近代までの下関を紹介しています。

所 〒752-0979 下関市長府川端2-2-27
営 9:30～17:00（最終入館16：30）
休 月曜日（祝日の場合は翌日）、年末年始
¥ 大人210円・大学生等100円・18歳以下無料、団体（20名以上）割引あり
問 083-241-1080 P なし

学芸員による説明あり

4 功山寺



鎌倉時代に創建された仏殿（国宝）は、わが国最古の禅寺様式の建物です。高杉晋作が挙兵した寺としても知られ、境内には馬上姿の晋作の銅像も置かれています。見学自由。

所 〒752-0979 下関市長府川端1-2-3
営 9:00～16:30
¥ 無料（書院見学は大人300円、中高生100円）
問 083-245-0258

5 笑山寺



長府藩祖・毛利秀元により、祖母・乃美大方の菩提寺として建てられ、のちに父・元清の菩提寺となりました。境内には二代・光広、七代・師就（もろたか）の墓（県指定史跡）や十三重の塔（市指定有形文化財）などがあります。見学自由。

¥ 無料 P なし
所 〒752-0979 下関市長府川端2-4-1 問 083-245-1012

6 長府毛利邸



長府毛利家14代元敏公によって建てられた邸宅で、完成は明治36年（1903）。明治天皇の行在所としても使われました。書院庭園と池泉回遊式の庭園が往時をしのばせ、母屋の各所に生けられた野の草花にも心が和みます。

所 〒752-0970 下関市長府惣社町4-10
営 9:30～17:00（最終入館16：30）
休 年末年始 問 083-245-8090
¥ 大人210円・小人100円、団体（20名以上）大人160円・小人80円 P なし

7 古江小路・菅家長屋門（ふるえしょうじ・かんけながやもん）



古江小路は練塀が続き、城下町らしい風情を醸し出す場所。また菅家は代々、長府藩の藩医と侍講職を務めた格式ある家柄です。武家の屋敷構えとは趣が異なりますが、建築当時の姿を完全に残す貴重な建物です。

8 乃木神社



明治天皇に殉死した乃木希典と静子夫人を祀る神社。境内には乃木将軍が育った家が復元され、ゆかりの品を展示する宝物館や、さざれ石などがあります。特に合格、学業成就の神様として信仰を集めています。（御朱印可）

所 〒752-0967 下関市長府宮の内町3-8
営 10：00～16：00 休 無休（悪天候を除く） ¥ 宝物館は、寸志
問 083-245-0252 P なし

説明（ガイド）あり
内容 乃木神社、神社神道、乃木希典について 対象年齢 なし
所要時間 応相談 体験等にかかる費用 心志
受入可能時期 春季大祭4/11、秋季大祭9/13、正月を除く
受入可能時間 要相談 申込予約 前日まで

9 忌宮神社



長門国二の宮で、仲哀天皇・神功皇后が西国平定の折、豊浦宮を建て、7年間滞在した地といわれています。毎年8月7日から1週間続く「数方庭祭（すほうていさい）」は、1800年の歴史を持つ“天下の奇祭”として有名。

所 〒752-0967 下関市長府宮の内町1-18
営 8：30～17：00 休 12/8～12/14（特殊神事の為、境内立入禁止）
問 083-245-1093 P 2台

10 覚苑寺



長府毛利家の菩提寺の一つで、元禄11年（1698）に第3代藩主毛利綱元によって創建されました。境内には第3代、6代、13代藩主の墓があります。また、長府出身でこのお寺とも縁が深い乃木大将と狩野芳崖の銅像があります。お寺とその付近一帯は奈良時代に「和同開珎」を鋳造した長門国鋳銭所跡としても知られています。多くのモミジの木があり、紅葉の名所としても有名です。見学自由。

所 〒752-0962 下関市長府安養寺3-3-8 ¥ 無料
問 083-245-0649 P なし

吉田 奇兵隊のふるさと。晋作が眠る山辺の里。

東行庵

「東行」は高杉晋作の号。晋作の菩提を弔うために、愛人・おうのは梅処尼となって庵を結び、生涯晋作の墓を守って暮らしました。晋作の墓は国指定史跡。境内一帯が四季折々の草花に彩られる「花の寺」です。

所 〒750-1101 下関市大字吉田1184
問 083-284-0211
P 5台

下関市立東行記念館



高杉晋作や奇兵隊をはじめ、下関市吉田地区に関する資料を収蔵しており、下関の幕末・維新期を中心とした展示を行っています。

営 9:30～17:00（最終入館16：30）
休 月曜日（祝日の場合は翌日）、12/28～1/4、臨時休館あり
¥ 大人300円・大学生等200円・高校生以下無料（特別展は除く）、団体（20名以上）大人240円・大学生等160円
問 083-284-0212